

元雇用の創出も見込まれ、
 富塚基輔町長は「着々と計
 画が進んでいることは喜ば
 しい」とコメントした。

(寺島努)

きょうの

左の靴と

3 山梨県警
 中の捜索で
 方不明になつた
 =千葉県成田市
 る子ども用の靴
 た。28日に見つ
 じメーカーで、
 靴下の片方も見
 方の靴と靴下の
 数社の範囲内で

と山春秋

「台湾精選

日月潭 にちげつたん

紅茶」と書かれた缶か
 ら茶葉を取り、急須に
 入れて湯を注ぐ。少し
 蒸らしてから飲むと、
 香りとまろやかな味わ

いが広がった▼紅茶は、沼田市
 利根町の蘆原湖畔で開かれた地
 元出身の農業技師、新井耕吉郎
 (1904〜46年)の胸像移転
 ・除幕式で配られた。新井は日
 本統治下の台湾で紅茶栽培の礎
 を築いた。だが台湾の実業家・
 許文龍氏から胸像が寄贈され、

2009年に故郷に設置される
 までは無名だった▼旧制沼田中
 (現沼田高)から北海道帝国大に
 進み、卒業後、台湾に渡った。
 そこで古里に似た日月潭湖周辺

が紅茶栽培に適すると確信し
 た。紅茶試験支所の設立に関わ
 り、品種改良を進めた。缶に記
 された「台茶18号」は、生涯をか
 けて改良した品種名だ▼老神温
 泉観光協会や地域住民らが顕彰
 会設立に向けた準備を進めてい
 る。業績を後世に伝え、台湾と
 の交流や台湾紅茶を生かした地

域活性化につなげていく▼許氏
 は台湾の産業基盤を整備した日
 本人を顕彰し、胸像を製作して
 いる。新渡戸稻造(製糖)や八田
 与一(ダム建設)、浜野弥四郎(上
 下水道整備)らとともに台湾紅
 茶の産業振興とブランド化に貢
 献した新井が選ばれた▼群馬地
 域学研究所の手島仁さんは「新
 井のような名もなき日本人が台
 湾の近代化を支えた」と話す。
 蘆原湖畔はちょうど新緑がまぶ
 しい時季。紅茶を飲みながら、
 偉大な先人に思いをはせたい。